

例会報告



17-18 年度会報月間写真 お城シリーズ
1 月 犬山城ライトアップ③ 新井典仁

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 米澤 久二
- 幹事 鴻野 幸泰
- 会報委員長 新井 典仁

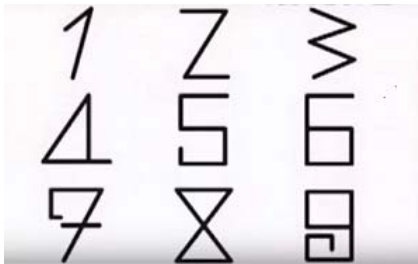
<会長の時間>

経済のグローバル化

経済の国際化、グローバル化と言われて久しいですが、このグローバル化を支える社会的インフラとして欠かせないものとして、通貨や通信があげられると思います。基軸通貨としてドルが使われ、インターネットが世界中に網の目のように広がっております。

こういったグローバル化をひっそりと支えるものに、目立たないですがアラビア数字と簿記があげられると思います。毎日何気なくアラビア数字を使っていますが、もし漢数字で書けとなったら大変なことになると思います。祝儀とか香典は漢数字で書きますが、また漢数字やローマ数字にはご存じのようにゼロと言う数字がありません。例えば数漢字で言えば拾、百、千とか位取りの漢数字がありますが、ゼロはありません。アラビア数字の中にゼロが出てきて計算等が簡単にできるようになったそうです。このゼロの発見は奥が深そうなので深入りしません。豆知識ですがこのアラビア数字の成り立ちは角の数だそうです。お配りした用紙を見てください。

これはHP上に掲載されたものですが各数字のデザインで角の数が数になっています。ちなみにゼロは角度がありません。なお、この説は定説ではありません。念のため。



次に簿記ですが、簿記がなかったら、あるいはあっても簿記の仕組みがちがったら各国の企業の利益が違ふ、と言うことになったら大変だと思います。投資家は何を信頼して投資したらいいか迷うこととなります。あるいは海外の会社と取引することも大変になります。海外の会社がどんな会社か、判断するためにまず決算書を見ることとなります。この決算書は簿記により作成されます。簿記は500年の歴史があり若干の違いがあっても国際的に使われています。アラビア数字とか簿記はほぼ成熟した技術であり、グローバルなインフラとして定着しています。経済のグローバル化が進むほど基準やルールの国際的な統一への要求が強くなると思います。事業経営についても統一基準策定の動きを視野にいれた経営が必要だと思います。一例を挙げれば、北欧では通貨が少なくなっており仮装通貨の使用が強まっています。また通貨をなくす動きもあります。こういったグローバルな動きを注視した経営が必要になると思います。



<幹事報告>

◎ガバナーエレクトより

- ・2018 年会長エレクト研修セミナー (PETS) のご案内
日時 3月10日(土) 点鐘 10:30 懇親会 17:25 終了 18:55
場所 岐阜都ホテル

<受贈誌>

(財) 米山記念奨学会 (ハイライトよびま214)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	35名	1名	36名	40名	90.00%
本日	32名	-	32名	40名	80.00%

<本日のプログラム>

クラブアッセンブリー

会報委員長 新井 典仁

皆さん、こんにちは。会報委員会の委員長を務めさせて頂いております新井典仁です。副委員長が田邊淳さん、委員が折茂謙一さんの三名です。

基本方針としましては、①各原稿の提出をスムーズにする②活動の記録撮影③SNSの活用を模索するです。

前期の活動として原稿提出の催促や記録撮影、ラインの推奨を行ってまいりました。また毎月の会報にお城の写真を載せてますので、ご覧いただきたいと思います。後期も宜しくお願ひ致します。有難うございました。



親睦委員長 向井公規

親睦委員長の、向井でございます。副委員長が垣内さん、委員には住田さん、杉山さん、榎坂さん、松川さん、高桑さん、萱垣さん、大前さんの総勢9名で運営しております。



先日の新年家族例会では大勢の方のご参加をいただきまして、本当にありがとうございました。新年最初の例会ですので、この1年がワクワクできるようにとの思いを込めましてやらさせて頂きました。親睦委員の皆様、年末年始のお忙しい中、余興練習をさせて頂き、中山中の立志太鼓を無事披露させて頂きました。また、花柳美麗様ご指導のもと、奥様方8名の方でNOSSを披露頂き、花を添えて頂きました。オークションでも、たくさんのご協力を頂き誠にありがとうございました。

ロータリー：変化をもたらす

例会報告

基本方針である、「皆がワクワクするような主事業を構成し、会員相互の絆がより深まり、楽しいロータリーとなるよう努める」を目指し昨年8/20には当飛驒高山美術館にて2500回の記念例会、交換留学生ノエミの歓迎会、そして納涼家族浴衣例会を開催いたしました。また、冒頭に申し上げました1/6には、グリーンホテル様で新年家族例会を開催いたしました。

残る予定としましては5/20に新緑例会を計画していますので、皆がワクワクし楽しめるよう企画させていただきますので、是非とも皆様のご参加をお願いします。



会員増強委員長 大村 貴之

副委員長：阪下六代 委員：下屋勝比古、井上正。基本方針は、『当クラブの明日を担える人材の増強と、現会員の退会防止に努める』

前期の活動実績として 入会者 1名
退会者 0名（純増 1名）となっております。

ます。

現在 5名の候補者にお声掛けし入会を勧めておりますが、なかなか結果に結びついておりません。引き続き委員会として努力してまいります。ご協力をお願いします。

8月4日の担当例会では、会員3名に入会時の気持ちやエピソードなど話していただきました。入会のきっかけは様々ですが、魅力あるクラブにして入会してよかった、入会したいと思ってもらえることが会員増強につながると思います。

職業分類・選考委員長 狹土 貞吉

副委員長 岡田賛三さん、委員 平義孝さんです。

前年度の会員増強、基本方針に「この人がいるから入会したい」そんな人を多くお迎えしクラブ繁栄を目指す」と書いてあります。確かに候補者が沢山上がりました。しかし入会がありません。何故なのでしょう？「この人という人」が居ないと言う事なのでしょう。それとも「あの人〔狹土〕がいるから入りたくない」と断っているのか？退会したのか？気になるところです。

此処で自分が入会した「動機」を思い起して見てください。声がかけては入れません。それも1度や2度ではなく何人かの声がかか、尊敬する人から声がかか、それでも迷いながらの入会だと思います。又会長幹事というお偉方が見えての入会が決断出来たのではないのでしょうか、私はそうでした。

あれだけ候補者が上がりながら入会が無いという事は我が会員の増強に対する熱意が無い、又声掛け、誘いをしていない証拠だと私は思っています。

会員増強には人それぞれ思いがあると思いますがクラブの発展でもあり自分の為だと私は会長をした時思いました。又自分が会長幹事の時入会した人とか、推薦して入会した人とは、自然とクラブの中でも親しい関係、絆が持てます。

その証拠に私の会長の時の入会者は今正面に見えます次期会長門前さん、副会長の塚さん達ですが此れまで親しく協力してくれましたのでこの2人が会長の時は、よし、俺もご恩返しになんでも言う事を聞いて協力しよう、後押ししようと思う気持ちになります。又この年になっても親しくお付き合いできる仲間がいることでクラブにいるのが居心地が良いです。

企業もロータリーも人生(家庭)も、同じであり良い後継者が育ててこそ安心しお任せして余生が楽しめるのではないのでしょうか。娑婆は「借り貸せ」であり思いやり慈愛の心や、責任感が「信頼を生み」深い絆となります。

皆さん自分が会長になったとき助けてくれる。協力してくれるメンバーに恵まれるのは幸せです。私はその幸せを味わい今楽しいロータリー生活を送っています。ありがたいことです。我が人生悔いなしです。どうか皆さん会員増強を人様事と思わず力を入れて「ロータリーを楽しんで」ください。

しかし今私がこの身体で会員増強、声掛けしても「あんな人」のいるクラブでは魅力が無いと断られるのが落ちであり皆さんに迷

惑がかかりますので正直遠慮して動いていません。こうして憎まれ口を言い悪者になっています。西クラブに1人くらい「年老いた変な男」もいてもいいではありませんか。自分勝手にそう思っています。

立場を変えて今一度考えてください。自分の会社しかりで、どんな様も新入社員を求めています。今の時代こちらから面接して選ぶのではなくて相手方、生徒さんが前調べし社長の人柄、会社の将来性を見て入社して来る、先方が選ぶ時代です。ロータリークラブも同じだと思います。

そんななか昨年我が社に高卒2人「金の卵」素晴らしい子が入社しこの寒いなか氷仕事を相手に頑張ってくれており頭が下がります。今年又1人来てくれます。将来性も無いこんな変な会社でも良い生徒が来てくれる事を思えば、我がクラブこんなに素晴らしい人材がいて、明るく楽しい力あるクラブです。「真剣に声掛け」さえすれば入らないわけが無いと思います。ましてや米澤会長IMでこの次この西クラブからガバナーを出すと言われたとのことであり「わくわく」しています。この際全員が我がクラブに誇りを持って今一度声掛けし会員増強に努めましょう。

最後に一言、会員選考委員会の狹土、平、岡田3人が「入会候補者」の職業分類、振り分け楽しみに待っています。仕事をさせていただきます、宜しくお願い致します。

ロータリー情報委員長 斎藤 章

当委員会は、パスト会長の3人で構成しています。8月に大前さんが入会されましたので、上半期中に情報委員会を計画しましたが、もう一人位入会して頂けそうとのことで伸ばし伸ばしになっておりました。近々に、開催致します。予算も十分でなく、新会員オリエンテーション用「今日からロータリアン」を使用して行う予定です。内容がいいので、場合によっては全員の必携かもしれません。あと一人でも入会を期待します。



職業奉仕委員長 垣内 秀文

「ロータリーの根幹である、職業奉仕の理解を更に深め、「四つのテスト」の意義を再確認し、ロータリアンとしての自覚を持って行動する」を基本方針に掲げ、「先ずは私自身が一年間かけて勉強して行く所存です。地区委員会等出席をさせていたでいて得た情報は速やかに例会等で報告をさせていただきます」と上期のクラブアッセンブリーで申し上げましたが、まだまだ至らぬところばかりですので残り半年、挽回していく所存です。

担当例会第一回目は9/15、世界生活文化センターの六角さんをお招きし、「メイドイン飛驒高山」認証制度についてと題し卓話を頂きました。地域ブランドを強化により、世界における飛驒高山の存在が確立し、持続的に飛驒高山が発展するそれにより会員も潤い職業奉仕にも一層拍車がかかるという、大変素晴らしい内容であったと思います。又、米澤会長が掲げる「ワクワクするロータリー活動」の一環と又、時間延長する意味での夜間例会となり新鮮な感じがして良かったと思います。

第二回目は2/23に岐阜地方裁判所高山支部へ職場訪問させて頂きます。こちらも時期が近づきましたら詳細ご連絡申し上げます。

社会奉仕委員長 井上 正

代理 副委員長 黒木 正人

社会奉仕委員会では、8月6日に開催された高山西ロータリークラブ杯争奪ソフトミニバレーボール大会への参加に始まりました。1勝にもうすぐ手が届くところまで行きましたが、今回も力及びませんでした。しかし、参加することで、程よい運動をすることができ、すがすがしさもほんの少し感じる機会でもありました。

そして、11月17日原山市民公園において移動例会を開催し、NPO法人ハートネット大坪徹理事長に卓話を戴き、100万ドルの食



ロータリー：変化をもたらす

例会報告

事を兼ね、おいしいカレーを皆さんで戴きました。障がい者の作業状況を見学したり、バザーにて皆様に多くの品物をご購入いただきました。普段触れることの少ない障がい者の就労機会を見学戴くことで、会員企業における障がい者雇用を考える一つのきっかけとなれば幸いです。

後半の活動では2月12日におそらく今年度最大の対外事業となります子ども雪遊びフェスティバルが原山市民公園において開催されます。雪国に生まれ育った子供たちに雪遊びの機会を通じ、雪に慣れ親しんでいただく機会として開催いたします。高山市社会福祉協議会・児童センターの職員さんにもお力添えを戴き、チラシも8500枚配布し、委員会メンバー一同気合を入れ、当日一発勝負に出ます。皆様方のご参加を是非よろしく願いいたします。

更に、3月には高山西ロータリークラブ杯争奪ソフトミニバレーボール大会晴信も開催されます。今度こそ1勝！を合言葉に取り組みますので、多くの皆様のご声援をよろしく願いいたします。

青少年奉仕委員長 長瀬 達三

青少年奉仕委員会委員長の長瀬です。委員は斎藤さん、大村さんで、副委員長は斎藤さんです。

本年度の当委員会の基本方針は、

- ①未来を担う青少年の活動に対して、協賛や表彰を通じて支援する
- ②「キャリア教育を考える会」の出前講座を通し、青少年が仕事や職業について真剣に考えられる機会を作ります。

活動内容については、

1. 高山あすなろ会・小中学校木工コンクールへの協賛を9月に実施いたしました。
2. 高山市スポーツ少年団への協賛を12月に会長に出向いていただき実施いたしました。
3. 義務教育課程9ヶ年皆出席表彰については、24日に校長会へ出向き、趣旨説明と皆出席者の名簿提出依頼を行ってまいります。
4. ゲストスピーチとして3月2日の例会時に校長会会長に卓話を依頼します。こちらも、皆出席者表彰の依頼時に併せて依頼してまいります。
5. 「キャリア教育を考える会」の出前講座を1月30日に実施予定です。

なお、皆出席者表彰では、例年、表彰状のほか時計を贈呈していたのですが、きっと使っていただけないだろうと思い、本年は図書カードを贈呈する予定です。

また、出前講座についてですが、14名の講師の承諾をいただきました。講師を引受けていただいた皆さん、当日はよろしくお願いいたします。お話しいただく内容の参考に、①文科省のページ等に掲載されている、キャリア教育の定義と、②東山中学校からの要望を織り込んだお話しいただきたい内容を記載した概要をお渡しいたしますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

昼前に終了しましたら、ひだホテルにて昼食を準備しておりますので、ひだホテルに移動をよろしくお願いいたします。

インターアクト委員長 田中 晶洋

今年度インターアクト委員長の田中晶洋です。副委員長に杉山さん、委員に新井さんでやってまいりました。新年度が5月の顧問教師部会から始まっており、7月の合同懇親会と8月の年次大会、10月の飛騨地区協議会が終わり予定していた行事を終えてしまいました。榎坂さんから川端通り発展会が開催する9月16、17、18日の「宮川ごごから市場」にインターアクトクラブとしての活動報告などのブースを出展してみないかとのオファーをいただいたのですが、中間試験期間と重なりまして、出展がかないませんでした。年間計画の行事は終了したのですが、地域の催しにインターアクトクラブとしての出動要請をいただければ、そのつど学校側と相談していきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

とはいつても学校の年度が3月までですので、来月に入ると3年生が自由登校になったり学期末であわただしいと思っておりますので



前年と比べて取り立てて目新しいことも出来ずに終わりそうな雰囲気です。振り返りを含めて次年度委員長に引き継いでいきたいと思っております。

国際奉仕・友好クラブ委員長

下屋 勝比古

副委員長には、留学生カウンセラーの伊藤松寿さん。委員は、同じく向井公規さんと、若手で台北へのメイクアップに積極的な榎坂純一さん、娘さんが豪州へ交換留学生として出発された萱垣敬慈さんが努めてまいります。

(基本方針)

1. 「国際奉仕」という意味を考えるような話題を提供して、近隣諸国への理解と奉仕活動を思うきっかけとなる話題を提供する。特に積極的にはできていないが、「国際」という言葉を意識していくきっかけにしたい。
2. 交換留学生、萱垣杏花さんを送り出し、活動を注目しながら応援するとともに、スイスから来た、ノエミのホームステイを支援するとともに、ニコニコを始め各委員会のご協力をいただき残り半年も、安全で快適で有意義な毎日が送ることがなによりも大切な使命と感じる。
3. 友好クラブであるs「台北東海RC」の周年記念開催を意識しながら、友好クラブとしてお祝いや周年事業への参加計画を探していきたい。残り半年、最大事業「交換留学生受け入れ」を成功させるためにご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



米山奨学委員長 平 義孝

米山委員会の上半期の活動について報告させていただきます。昨年の10月は米山奨学月間で卓話を2630地区米山記念奨学部門委員長 村瀬 祐治 様にご利用しました。米山奨学会について大変分かり易く説明して頂きました。皆様方理解されたと思います。早速塚本さんが寄付して頂きました。私も少額ですが寄付させていただきました。今までにご協力下さった皆様に御礼申し上げます。

<ニコニコボックス>

●米澤 久二さん、鴻野 幸泰さん

新本日のクラブアッセンブリー、各委員長さん活動報告と下期活動計画の発表をよろしくお願いいたします。ワクワクする報告をよろしくお願いいたします。

●下屋 勝比古さん

- ・今日から休場 横綱 稀瀬の里、ご心配おかけしておりますがもう少し長い目で応援して下さい。
- ・ノエミが高山市版画年賀状コンクール一般の部で51点の中から優秀賞を取りました。21日まで文化会館で展示してあります。

●井辺 一章さん

新しい年に入り早19日、毎日何をして来たのかと思っております。一寸ニコニコへ。

●大前 克秀さん

全国国民家再生協会の月刊誌ジャパトラを配布させてもらいました。読んでいただければ幸いです。

●伊藤 松寿さん、田中 武さん、大村 貴之さん、住田 泰典さん

岐阜県会員増強セミナーが、明日1月20日、岐阜グランドホテルで行われます。米澤久二会長と田中正躬副幹事が出席されます。クラブ挙げて会員増強に取り組みたいものです。米澤会長、田中副幹事、明日よろしくお願いいたします。

●伊藤 松寿さん、平 義孝さん、内田 幸洋さん、黒木 正人さん、松川 英明さん

青少年交換留学生の萱垣杏花さんから近況報告がありました。南半球のオーストラリアでは1月から2ヶ月間の長い夏休みに入ったとの事です。もちろん雪はなく気温は40℃を超え、驚いているそうです。1年間素晴らしい経験をしていただく事を期待しています。